

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 25-1-054
補助事業名 平成25年度 国際交流の推進活動 補助事業
補助事業者名 特定非営利活動法人リトル・クリエイターズ

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

ここ数年、児童福祉施設や貧困家庭で生活する子どもたち等、経済的にハンデのある子どもたちが増加しています。彼らは、音楽やダンス等の表現活動に触れる機会はほとんどなく、自分を表現することや人とコミュニケーションすることが苦手な傾向にあります。経済的なハンデが人間形成の点で格差を生み出す危険性があるのです。

ますます国際化が進む日本の未来を担う子どもたちには、言葉や国を超えてコミュニケーションする能力と幅広い視野を培う体験が必須だと考えます。また、才能のある子どもたちがその才能を発揮する機会も不足しています。

「チャイルド・エイド・アジア2014」は、ジャンルや言葉を超えて多国籍の子どもたちが一つの舞台に立つという稀有な体験を通じて、子どもたちが広い視野と豊かな心を育み、厳しい社会を生き抜く力を培う場となることを目指します。さらに、アジアの若いアーティストに日本に紹介するとともに、日本の出演者の選抜メンバーは、シンガポール、マレーシア、フィリピン、インドネシア等で開催される「ChildAid」に出演するチャンスが与えられ、才能ある若いアーティストの未来を拓く一助になることを目指します。

(2) 実施内容

<http://www.childaidasia.com/2014/> (URL)

『チャイルド・エイド・アジア2014』

- ① 出演者オーディション（合格者 7組）
- ② 児童養護施設・聖園子供の家の児童を対象とした美術ワークショップ
- ③ 児童養護施設・東京都石神井学園の児童を対象とした音楽ワークショップ
- ④ 石神井学園とシンガポール及びマレーシアの出演者との交流会
- ⑤ コンサートの開催

会場：サントリーホール大ホール

出演者：日本 71名（11組） シンガポール 53名（7組）

マレーシア 1名 インドネシア1名 合計 126名

日本、シンガポール、マレーシア、インドネシアの子供たち（４～１８才）によるコンサートの開催を最終目的として、上記のプログラムを実施した。

コンサートで演奏する楽曲について、今回初めて国内外の出演者による合奏を企画し、リハーサルを通じて子供たち同士が言葉や音楽のジャンルを超えてコミュニケーションをとり、国際交流ができるように企画した。第１回から参加している石神井学園の子供たちも音楽ワークショップを経てオープニングとフィナーレの合唱に参加した。

また、石神井学園の克己君（１５才）、インターナショナルスクールに通うバイリンガルの順華さん（１２才）、シンガポールのリトル・アーツアカデミーで支援を受けるディニッシュ君（１０才）が日本語と英語を駆使して司会を務め、総勢１２０名の出演者とともに子供たちによる国際的なコンサートを実現することができた。

コンサート当日には、福島県相馬市と南相馬市の子供たち２４名を招待した。

美術ワークショップの作品は、コンサート当日に舞台上で紹介するとともに、抜粋作品の写真をコラージュしたポストカードを募金箱に寄付してくださったお客様に配布した。

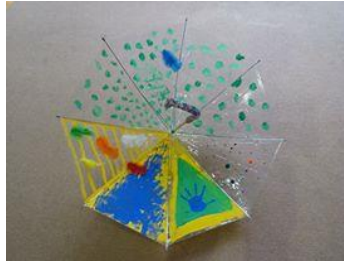
さらに、コンサート翌日にシンガポールとマレーシアの出演者が石神井学園を訪問して交流会を開催、羽子板、独楽、皿回しなど日本の遊びを一緒に楽しみ、友好を深めた。

平成２５年８月４日 出演者オーディション



平成２５年５月２５日～１２月２１日（計７回） 聖園子供の家美術ワークショップ





平成25年12月22日・28日（計2回） 石神井学園音楽ワークショップ



平成25年11月23日・26年1月8日～10日 コンサートリハーサル



平成26年1月12日 石神井学園とツガホール及びマレーシアの出演者との交流会



平成26年1月11日 『チャイルド・エイド・アジア2014』本番





2 予想される事業実施効果

本事業の成果を踏まえ、シンガポール、マレーシア、インドネシアを始めアジア各国の子供たちの交流がさらに活発化するとともに、児童養護施設の子どもたちを対象とした表現ワークショップの機会も増え、子どもたちの健全育成と国際交流に貢献できることが予想される。また、シンガポール及びマレーシアで開催されるコンサート『ChildAid』との提携関係を強化することにより、日本の才能ある子どもたちが活躍できる場を提供したい。

『チャイルド・エイド・アジア2011』に出演したバイオリン奏者の和田明佐美さん（15才）が、シンガポールの組織 International Young Artists Exchange の支援により昨夏シンガポールに40日間留学し、英語とバイオリンを勉強してきた。経済的に厳しい状況にある彼女にとっては未来の可能性を拓ける絶好の機会であり、語学力を養い、視野を広めるためにも貴重な経験となった。今後も同様の流れを創りたい。

なお、本事業を継続することにより、「自分を表現すること」や国際交流が子どもたちに与える効果を広く告知し、生活環境のハンデに関わらず、その機会を提供するための支援を訴える機会となることが予想される。

3 本事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

(URL) <http://www.childaidasia.com/2014/>

8/4 オーディション告知チラシ（5/8納品） 11,000部

8/4 オーディション告知チラシ（5/2納品） 3,000部

1/11 チラシ①（10/10納品） 300部

1/11 チラシ②（10/11納品） 10,000部

1/11 チラシ③（10/26納品） 30,000部

1/11 プログラム（1/11納品）

2,500部

（2）（1）以外で当事業において作成したもの

(URL)<https://www.facebook.com/childaidasia/>

聖園子供の家美術ワークショップ作品集ポストカード

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 特定非営利活動法人リトル・クリエイターズ

住 所： 〒151-0051

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-17-5302

代 表 者： 理事長 荘司哲夫（ショウジテツオ）

担 当 部 署：

担 当 者 名： 理事 山下真智子（ヤマシタマチコ）

電 話 番 号： 03-5269-0563

F A X： 03-6457-7098

E - m a i l： machiko@littlecreators.jp

U R L： <http://www.childaidasia.com/2014/>